

都道府県名：福島県 団体名：福島市立茂庭中学校

地域

福島市立茂庭中学校は、福島県の北部に位置する県都福島市のさらに北端に位置し、県北地方の治水や利水に大きな役割を果たしている摺上川ダムすりかみがわの麓にあります。

この摺上川周辺は、自然豊かな環境にあり、多くの水生生物が生息しています。沿川にはキャンプ場があり、水遊びも気軽に楽しめるため多くの市民が訪れる憩いの場となっています。

経緯

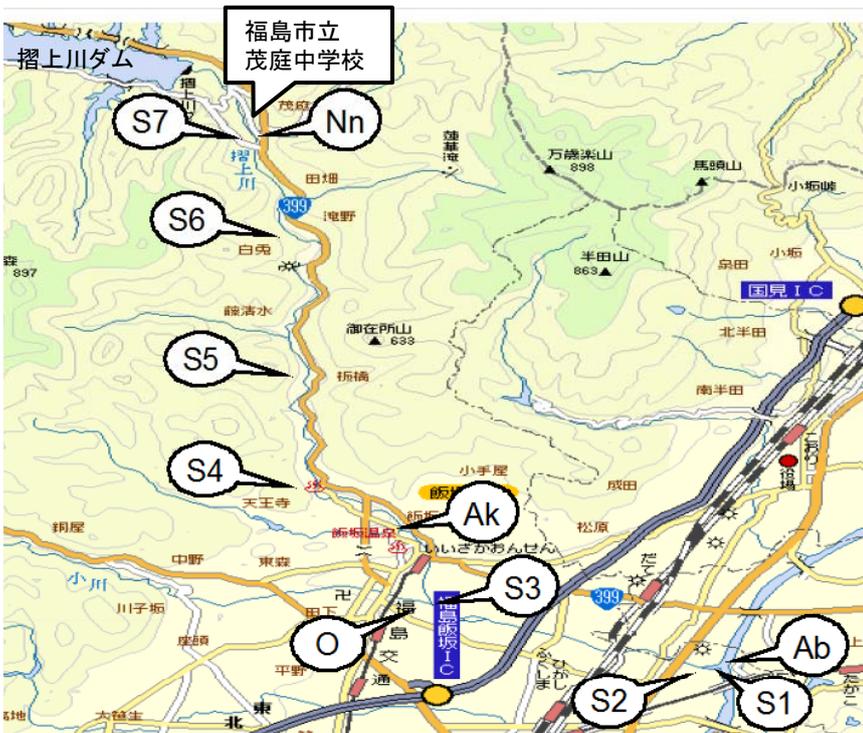
摺上川ダムの建設にあたり、平成5年から摺上川の水質調査を開始し、以後20年間にわたり継続して調査を実施してきました。小規模校の特長を生かし、全校生徒と全教職員が力を合わせて取り組んでいます。

昨年度は水中にオオカナダモが生息していることを発見し、その浄化作用を調べ、タンパク質の浄化率が高いことを突き止めるなどの成果をあげました。毎年、その年の調査結果を学校新聞や広報誌等で広報するなど、地域住民に対してきれいな摺上川の水質保全について働きかけています。

功績内容

生徒が中心となって水質調査結果をまとめ毎年「日本学生科学賞」（主催：読売新聞社 未来の優秀な科学者を生み出すため1957年に創設された中学生・高校生の研究作品コンテスト）に出展し、全国審査において、何度も入選しています。

昨年度は、全校生徒9名、今年度は7名の少人数ながら教職員と一丸となって高度な水質調査を工夫を加えて実施し、他の模範となる活動を継続しています。



役割を分担し、生徒・教職員が力を合わせて調査を行います。



全校生徒7名で今年も無事調査をやり終えることができました。

広範囲にわたる水質調査(年に2回[春・夏]実施)